

令和5年度第1回佐賀大学契約監視委員会議事概要

開催日時及び場所	令和5年12月21日(木) 10時～12時 本庄キャンパス事務棟2階 大会議室	
出席委員 (敬称略)	<p style="text-align: center;">○委員長 江崎 匡慶 (江崎法律事務所 弁護士)</p> <p style="text-align: center;">○委員 柿原 剛人 (柿原公認会計士事務所 公認会計士・税理士)</p> <p style="text-align: center;">野口 欣也 (佐賀県県土整備部 建設・技術課 課長)</p>	
審議対象期間	物品・役務契約 : 令和4年10月～令和5年9月 工事契約 : 令和4年10月～令和5年9月	
個別審査案件	6件	○議事 物品・役務・工事等契約の審査について 《経営管理課分》 ①佐賀大学医学部附属病院時間外受付等業務 一式 ②X線CT装置 一式 《企画管理課分》 ①佐賀大学(本庄1)農学部1号館北棟屋上防水改修工事 ②佐賀大学(鍋島1)医病中央機械室等改修機械設備工事 《経理調達課分》 ①佐賀大学職員健康診断業務 一式 ②佐賀大学本庄地区建物清掃請負業務 一式 《その他》
一般競争入札方式	5件	
最低価格方式	3件	
総合評価方式	1件	
価格交渉方式	1件	
指名競争入札方式	0件	
最低価格方式	0件	
総合評価方式	0件	
随意契約方式	1件	
企画競争	0件	
公募	0件	
簡易公募	0件	
競争性のない随意契約	0件	
不落随意契約	1件	
その他	0件	
フォローアップ案件	0件	
事前審査案件	0件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	
委員会による意見の内容	なし	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>物品・役務・工事等契約の審査について</p> <p>《経営管理課分》</p> <p>① 佐賀大学医学部附属病院時間外受付等業務 一式 【一般競争入札（価格交渉落札方式）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公告期間が10日間となっていますが、この期間は適正な期間でしたか。 ・ 本件は価格交渉落札方式になっておりますが、価格交渉の結果、1回目の応札金額の順番が逆転して契約者が決まることもあるのでしょうか。 ・ 競争参加資格の要件は2級下位も参加できるようになっていますが、1回目の入札からこの適用はされているのでしょうか。 ・ 参加資格を拡大するのは特例ですか。また、拡大するにあたってどのように判断していますか。 ・ 参加資格を拡大した背景を教えてください。 ・ 価格交渉落札方式の交渉手順について、統一した定めはありますか。また、応札業者はそれを確認できますか。 <p>② X線CT装置 一式 【一般競争入札（総合評価落札方式）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応札辞退した理由は何でしょうか。 	<p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p> <p>本件につきましては、前回、前々回と複数の応札があり、大きな仕様変更もありませんので、10日間の期間で十分に準備ができたと認識しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 逆転した実績もございます。 ・ 本学の契約事務取扱規程に基づき2級上位、2級下位まで可能となっています。 ・ 特例ではなく、すべての入札において拡大しております。 ・ 競争参加資格の等級については国の全省庁統一資格を準用しておりますが、A等級のみにした場合は応札者がいない状況があり得ると思われま。 ・ 契約担当部署で作成したマニュアルに定めております。また、入札説明書に記載し、応札業者が確認できるようにしております。 <p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 落札した製品と自社製品を比較し、落札できる見込みがなかったため辞退したと聞いております。

<ul style="list-style-type: none"> ・入札経緯で意見招請に関する報告という表現がありますが、通常の入札公告との違いを教えてください。 ・誰から意見を招請しているのでしょうか。 ・意見が出た場合、どのような流れで仕様に反映されるのでしょうか。 ・今回、意見はありましたか。あったのであれば、具体的にどのような意見でしたか。また、その意見は仕様書の見直しに反映されましたか。 <p>《企画管理課分》</p> <p>① 佐賀大学（本庄1）農学部1号館北棟屋上 防水改修工事</p> <p>【一般競争入札（最低価格落札方式）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この契約の予定価格は参考見積の金額でしょうか。また、落札率が62.6%と非常に低く見えますが低くなった理由を教えてください。 ・予定価格の算出にあたり、3者から見積もりをとられたということですが、具体的に見積もりからどのように予定価格を作るか教えてください。 ・低入札価格調査を行った上で契約をされたということですが、低入札価格案件という理由で他に条件を付していますか。 ・最低基準価格を下回る契約の際の付帯条件について、国のほうから何か指示はありませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・政府調達の手続きの中で基準額以上の医療機器を購入する場合は総合評価落札方式により実施し、広く意見を聞くために、入札公告をする前に意見招請の手続きをとることが定められています。 ・官報に公示して、誰からでも意見を招請しています。主にメーカーや代理店から意見が来ることがあります。 ・学内の仕様策定委員会で意見を反映するかどうかを検討した後、仕様書を決定します。 ・ありました。意見としては、機器本体の性能の仕様を拡大するように依頼があり、その意見は仕様書に反映されています。 <p>（契約部署より契約の概要説明が行われた。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門工事ですので業者から直接見積をとって予定価格を設定しています。落札率が低くなった理由は、業者の繁忙期からずれていたこと、他の公共工事の発注が少なく業者が流れなかったこと、防水工事を予定している本学の建物が複雑な屋根形状ではなく施工が容易であったこと、業者が公共工事の受注実績を上げるための企業努力を行ったことが挙げられます。 ・実際の発注に使う図面を渡して積算していただきます。3者から見積もりが提出された後は、その中の最低額を予定価格にしています。 ・他の条件は付していません。提示された金額で品質が確保できることを確認しております。 ・付帯条件について文部科学省からの具体的な指示はありませんが、大学も準用することとなる適正化指針（国土交通省）において、佐賀県が採用する「配置技
---	---

<p>・調査の実情を差支えない範囲で教えてください。</p> <p>・工事の結果はどうでしたか。</p> <p>② 佐賀大学（鍋島1）医病中央機械室等改修 機械設備工事 【随意契約方式（不落随意契約）】</p> <p>・辞退者が出た理由をご存じでしょうか。</p> <p>・人工数をかけないような工事は検討できなかったのでしょうか。</p> <p>・今回不落になったため、大学の規程に則って随意契約をされているとのことですが、不落が何回生じたら随意契約にできるのかなど、具体的にどのように規定されているのか教えてください。</p> <p>・会計規則の中で不落随契の相手の選び方はどのように規定されていますか。</p>	<p>術者の増員」や「履行保証割合の引き上げ」等の措置については、適正な施工への懸念が生じた場合の努力義務となっており、今後検討していく余地はあるかと思われま。</p> <p>・本学が積算した予定価格と業者が出してきた内訳書の乖離している項目を重点的に確認します。本学の積算より極端に低い場合はその理由と本当に調達できるかどうかを調査します。また、企業の経営状況について別途資料を提出していただきます。その他は品質を確保できるか、工期を守れるか、といった点をヒアリングしています。</p> <p>・問題なく終了しております。</p> <p>（契約部署より契約の概要説明が行われた。）</p> <p>・今回の工事は既存設備の移設が多く、かなり人工数がかかります。人件費が高騰しているため、費用が読み辛かったと聞いております。</p> <p>・既存設備の移設という単純作業ですので、人工数をかけるしかありませんでした。</p> <p>・工事については、原則、会計法に準じて2回入札行います。1回目が不調、不落となった場合、価格や内容を変えずに2回目を行います。不調、不落の場合は随意契約にするという流れですが、価格や内容がそのままですと契約できないため、調整の上、今回は本学の会計規則30条の「業務運営上特に必要があるとき」を適用して契約しております。</p> <p>・会計規則に明記はしていませんが、工事発注部署の内規で1回目、2回目の求める参加資格を満たしているところを選ぶように規定しております。しかし、どうしても相手業者がないときは競争参加資格を緩和します。</p>
--	---

<p>・品質確保の観点から行くと下位に等級を広げると品質の確保が担保されるか懸念されます。下位等級に参加資格を広げるにあたって品質確保の観点からどのように整理されていますか。</p> <p>・2級下位まで参加資格を広げるようなケースはあるのでしょうか。</p> <p>・今回は大阪の業者ですが佐賀、福岡、九州内だと対象業者が限られるのでしょうか。</p> <p>《経理調達課分》 ① 佐賀大学職員健康診断業務 一式 【一般競争入札（最低価格落札方式）】</p> <p>・落札率が77.03%と低くなっていますが、予定価格の算出は適正でしたか。</p> <p>・同じ業者が何年も落札されているようですが、他の業者は入札参加できないのですか。</p> <p>・最低制限価格の設定がありますか。</p> <p>・競争参加資格について、工事と委託でルールが異なるのでしょうか。</p> <p>・本件は今回の落札業者以外が受注する可能性は少ないのでしょうか。</p> <p>② 佐賀大学本庄地区建物清掃請負業務 一式 【一般競争入札（最低価格落札方式）】</p> <p>・人件費を879円という単価で予定価格試算されていますが、佐賀県では最低賃金が10月に900円に</p>	<p>・文科科学省のルールにおいて、1級下位までなら品質管理の点は問題ありません。特に入札の参加が少ない場合は当初から1級落としていくということを検討いたしますので、今回はそれを再度検討したという形です。</p> <p>・2級上位に広げるのは品質確保も問題ありませんので実績がありますが、2級下位まで広げた実績はありません。</p> <p>・地域条件的には九州に本店がなくとも支店があれば可としておりますが、九州外まで広げないと応じてくれる業者は限られます。</p> <p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p> <p>・予定価格の算出に誤りはありません。競争性が働いて価格が下がったと認識しております。</p> <p>・コロナの感染拡大の影響で数社辞退されております。</p> <p>・最低制限価格の設定はございません。</p> <p>・工事関係は文部科学省のルールに準じ、その他は本学規程に基づき設定しております。</p> <p>・コロナの影響がなければ候補はあると考えています。</p> <p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p> <p>・今のところ変更はございませんが、業者からの申入れがあれば対応いたします。</p>
--	--

<p>上がっています。契約金額の変更は検討されましたか。</p> <ul style="list-style-type: none">・今回の入札で地域要件はどのように設定されているのでしょうか。・参考見積書は応札した会社から徴取されましたか。また、落札額は参考見積額から87%まで下がっていますが、これは企業努力で下げて応札してきたような形でしょうか。	<ul style="list-style-type: none">・地域設定は設けておりませんが、年間清掃面積の実績を要件としました。・参考見積は応札業者から徴取しています。また、入札説明会に他社が参加しており、本件では入札当日ではなく事前に入札書を預かるため、競争相手の参加を想定して応札したと考えます。
--	---